

事業名：待機児童解消対策事業

子ども育成課 給付係

政策	06 子育て・教育		戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり					
取組の基本方針	01 子育て環境の充実		具体的施策	(1) 未就学期児童への支援					
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

保育が必要な児童のうち入所出来ない児童（待機児童）

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	保育を必要とする児童	人	1,379	1,541	1,721	1,827
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

保育の提供体制を確保するため、国の進める「子育て安心プラン」に参加し、施設整備を支援する。また、保育の質を維持・向上するため、保育従事者の養成等の人材確保を行うことで、「えべつ・安心子育てプラン」の具体化を図る。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	保育施設の利用定員数	人	1,349	1,534	1,689	1,737
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

提供体制の拡充や保育の質の維持・向上を図ることにより、待機児童が解消され、安心して子どもを預け働くことができるような環境づくりと子育て支援の充実を図る。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	待機児童数（4月1日現在）	人	82	96	88	120
成果指標 2						

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	235,864	311,938	2,859	18,149
正職員人件費 (B)		千円	7,618	11,441	5,831	5,806
総事業費 (A+B)		千円	243,482	323,379	8,690	23,955

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
2年度	子育て支援員の養成、保育従事者確保のための各種事業を行う	子育て支援員研修実施経費	741千円
		保育従事者確保に係る民間事業者向け補助	16,750千円
		施設見学バスツアー、保育士等人材バンク登録促進等経費	658千円

2年度への改善方向性(2月時点)		改善方向性選択理由（維持以外は記載）	
見直し		保育従事者確保のための事業を新規に行う。	

事業名：子育て世代包括支援事業

健康推進室参事（子育て世代包括支援）

政策	06 子育て・教育	戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり					
取組の基本方針	01 子育て環境の充実	具体的施策	(1) 未就学期児童への支援					
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市在住の妊産婦と夫、乳幼児とその保護者

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1 妊産婦と夫、乳幼児及びその保護者	人	0	0	6,208	6,397
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

①子育て世代包括支援センターの設置・運営
健康推進室（母子保健型）と子育て支援室（基本型）の連携により、母子手帳交付時に妊婦面接と支援プランの作成を行うほか、巡回型親子健康相談、個別ケア会議等を実施する
②産婦健康診査の実施
受診票を交付し、概ね産後1か月未満の産婦を対象に、北海道と道医師会とで契約した医療機関にて産婦の健康状態の確認、産後うつ等の早期発見のための健診を実施する。
③産後ケア事業の実施
家族等からの援助が受けられず、心身の不調、育児不安がある産後4か月未満の産婦とその乳児を対象に委託した助産院等にて、助産師による相談や授乳・育児指導を行う。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1 妊娠届出時の面接数	人	0	0	491	681
活動指標 2 巡回型親子健康相談の相談件数	人	0	0	270	444

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を受け、安心して妊娠、出産、子育てができる。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1 妊娠期支援プラン作成率	%	0	0	65.1	100
成果指標 2 子育て環境が充実していると思う保護者の割合	%	0	0	51	52

事業費の推移	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	13,373	13,597
正職員人件費 (B)	千円	0	0	0	7,741
総事業費 (A+B)	千円	0	0	13,373	21,338

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
2年度 ・子育て世代包括支援センターの運営 ・専門職による妊娠届出時の面接・相談・支援プランの作成 ・地域あそびのひろばでの親子健康相談 ・産婦健康診査・産後ケア事業 ・個別ケア会議等、保健・医療、福祉の関係機関との連絡調整	・非常勤職員報酬（保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士）5,238千円 ・産婦健康診査委託料 3,650千円 ・産後ケア事業委託料 2,700千円 ・子育て世代包括支援情報共有システムに係る経費 832千円 ・母子健康手帳、妊娠届出時配布資料等経費 620千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
その他	核家族化、出産年齢の高齢化、地域の人間関係の希薄化などで支援者が得られにくいなど、子育てを取り巻く環境が大きく変化している。育児不安や負担感を抱えながら孤立して子育てをしている保護者も多い。このような背景から、平成29年4月に母子保健法が改正され、妊娠期からの切れ目のない支援を行う総合相談窓口として子育て世代包括支援センターの設置が努力義務化された。江別市においても、センターを拠点に妊婦面接時の相談、情報提供、産婦健診の料金助成、産後ケア事業などを通じて、子育て環境の整備を図るため、令和元年8月に事業化された。

事業名：小中学校学習サポート事業

学校教育課 学校教育係

政策	06 子育て・教育	戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実	具体的施策	(2) 教育内容の充実					
開始年度	平成21年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内公立小中学校の児童生徒

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1 市内公立小中学校の児童生徒数	人	8,726	8,668	8,570	8,583
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

放課後の学習支援や、複数の教員が役割を分担し協力し合いながら指導する「チーム・ティーチング」などの学校支援を行う学習サポート教員（教員資格者）や、書写やミシンなど、教科指導以外の学校支援を行う学校支援地域ボランティアを募集し、市内小中学校（全25校）に派遣する。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1 学習サポート教員の登録人数	人	38	37	37	34
活動指標 2 学校支援地域ボランティアの登録人数	人	72	53	53	48

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

学校における、多様な学習機会を提供する。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1 学習サポート教員の年間派遣回数	回	3,625	3,452	3,470	3,470
成果指標 2 学校支援地域ボランティアの年間派遣回数	回	431	477	421	459

事業費の推移	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)	千円	9,282	8,896	8,939	9,223
正職員人件費 (B)	千円	3,809	3,814	3,888	3,096
総事業費 (A+B)	千円	13,091	12,710	12,827	12,319

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
2年度 ・市内小中学校の全校に学習サポート教員及び学校支援地域ボランティアを派遣する。 ・一校あたり学習サポート教員を平均139回、学校支援ボランティアを平均18回派遣する。	・学習サポート教員派遣経費 6,967千円 ・コーディネーター報酬等 1,976千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：スクールソーシャルワーカー事業 教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり			
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実			
開始年度	平成23年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・児童生徒、保護者及び教育関係者

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,726	8,668	8,570	8,583
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

・問題を抱える児童生徒の置かれている環境への働きかけ
 ・学校や関係機関との連携や調整
 ・保護者や学校等に向けて、予防的な情報提供、相談支援

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	スクールソーシャルワーカー配置人数	人	2	3	3	3
活動指標 2	延べ相談支援件数	件	1,201	1,165	1,165	1,165

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・児童生徒、保護者の抱える問題が解決される。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	支援ケース件数	件	99	136	136	136
成果指標 2						

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	4,500	6,751	6,833	7,459
正職員人件費 (B)		千円	1,524	1,525	1,555	3,096
総事業費 (A+B)		千円	6,024	8,276	8,388	10,555

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
2年度	スクールソーシャルワーカーが、教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的な知識や経験を用いて、問題を抱える児童生徒に対して相談支援を行う。	スクールソーシャルワーカー報酬：6,506千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：小中学校外国語教育支援事業

学校教育課 学校教育係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり			
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実			
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内公立小・中学校の児童生徒

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	市内公立小中学校の児童生徒数	人	8,726	8,668	8,570	8,583
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

市内公立小中学校に、外国語の授業を支援する外国語指導助手（10名）を派遣する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	外国語指導助手が入った授業の年間時数	時数	5,444	6,244	6,200	5,963
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

諸外国の生活や文化等について理解を深め、児童生徒のコミュニケーションに関する関心を高める。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	外国語指導助手との外国語の授業を楽しいと考える児童生徒の割合	%	83	87	83	84
成果指標 2						

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	27,443	34,128	34,929	34,953
正職員人件費 (B)		千円	6,856	6,864	6,998	6,193
総事業費 (A+B)		千円	34,299	40,992	41,927	41,146

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
2年度	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の授業において、複数の教員が役割を分担しながら指導する「チーム・ティーチング」などの学習支援を行う。 長期休業中（夏季及び冬季）における外国語活動の実施。 	外国語指導助手報酬 33,300千円

2年度への改善方向性(2月時点) 改善方向性選択理由（維持以外は記載）

維持	
----	--

事業名：医療的ケア児支援事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育		戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり			
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実		具体的施策	(2) 教育内容の充実			
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

小中学校において医療的ケアの対象となる児童生徒

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	小中学校において医療的ケアの対象となる児童生徒	人	0	0	0	0
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

学校に看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行う。また、医療的ケア運営協議会において実施に関する協議を行い、支援に当たっては安全かつ適正に医療的ケアを実施する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	学校看護師数	人	0	0	3	3
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

医療的ケアを必要とする児童生徒が小中学校に就学できる実施体制の充実を図る。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	学校において医療的ケアを実施した人数	人	0	0	0	0
成果指標 2	学校における医療的ケア児の受入れ可能人数	人	0	0	2	2

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	811	265
正職員人件費 (B)		千円	0	0	24,103	23,997
総事業費 (A+B)		千円	0	0	24,914	24,262

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
2年度	<ul style="list-style-type: none"> 学校看護師の配置 医療的ケア運営協議会の運営 	<ul style="list-style-type: none"> 医療的ケア運営協議会委員への謝礼：209千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名： 児童館地域交流推進事業

子育て支援課 子ども家庭係

政策	06 子育て・教育	戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり					
取組の基本方針	01 子育て環境の充実	具体的施策	(3) 学齢期児童への支援					
開始年度	昭和46年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内小中学生及び高校生

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	市内小中学生及び高校生の数（5月1日）	人	13,402	13,254	13,254	13,006
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

地域の大人との指導・交流を通して、遊び、行事、イベントなどの活動を実施する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	年間開館日数	日	293	292	291	292
活動指標 2	延べイベントメニュー数	件	234	252	230	230

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

児童の協調性、自主性、可能性を引き出すことで、放課後における児童の健全育成が図られる。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	対象者 1人当たりの年平均利用日数	日	3.1	3.1	3.1	3.1
成果指標 2	行事・イベントに参加するボランティアの人数	人	55	67	70	70

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	55,132	52,206	56,847	62,564
正職員人件費 (B)		千円	3,809	3,814	4,665	5,419
総事業費 (A+B)		千円	58,941	56,020	61,512	67,983

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
2年度	児童センター（市内7か所）の開設 開設日 月曜日から土曜日（祝日を除く） 開設時間 午前9時から午後5時 （土曜日及び学校休業日） 午前11時から午後5時 （土曜日及び学校休業日以外の日）	会計年度任用職員報酬・諸手当等	50,413千円 843千円 燃料費 2,163千円 光熱水費 537千円 修繕費 5,101千円 委託料

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：放課後児童クラブ運営費補助金

子育て支援課 子ども家庭係

政策	06 子育て・教育		戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり					
取組の基本方針	01 子育て環境の充実		具体的施策	(3) 学齢期児童への支援					
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

民間放課後児童クラブ

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1 民間放課後児童クラブの数	か所	16	16	18	18
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供するために設置運営される民間放課後児童クラブに対し運営費を補助する。
- ・「江別市民間放課後児童クラブ運営費補助金交付要綱」に基づき、利用児童数、開設日数、開設時間等に応じ、補助する。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	83,432	98,129	110,083	135,134
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

民間開設の放課後児童クラブが安定した経営を維持することで、留守家庭児童の放課後の生活の場を確保し、健全育成を図る。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1 民間放課後児童クラブに入会した児童数	人	541	561	617	711
成果指標 2					

事業費の推移	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)	千円	83,432	98,129	114,669	135,134
正職員人件費 (B)	千円	4,190	4,195	5,054	5,419
総事業費 (A+B)	千円	87,622	102,324	119,723	140,553

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
2年度 民間開設団体に対する運営費及び施設整備等補助金	運営費補助金 131,134千円 施設整備等補助金 4,000千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：放課後児童クラブ運営事業

子育て支援課 子ども家庭係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり		
取組の基本方針	01 子育て環境の充実			具体的施策	(3) 学齢期児童への支援		
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

公設民営で設置している放課後児童クラブがある小学校の児童

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	公設民営の放課後児童クラブがある小学校の児童数（5月1日）	人	457	449	449	452
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供するため、放課後児童クラブを公設民営で設置する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	開設日数	日	293	292	291	292
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

留守家庭児童の放課後の生活の場を確保し、健全育成を図る。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	公設民営の放課後児童クラブに登録のある児童数（5月1日）	人	64	64	63	64
成果指標 2						

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	14,756	14,863	14,974	16,146
正職員人件費 (B)		千円	1,524	1,525	1,555	1,548
総事業費 (A+B)		千円	16,280	16,388	16,529	17,694

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
2年度	公設民営で設置している放課後児童クラブの運営	運営業務に係る委託料	15,544千円
		光熱水費	323千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	